

和光機械工業

投光機、焼却炉、小型建設機械などの製造・販売を手掛け、ユーザー目線の製品開発に定評がある和光機械工業（埼玉県川口市）。

同社の主力製品であり、「夜間工事の必需品」として普及しているバルーン照明機が、災害対策など多岐にわたる分野で注目を集めている。スーツケース収納タイプや発電機能付き自走タイプなど、建設現場で磨き上げた品質に工夫を加え、多様なラインアップを展開。災害時の避難所などで活用できるとして、地元・川口市を始め全国の自治体から注文が相次いでいる。

同社は、夜間工事の照明機としてヨーロッパで普及していたバルーンタイプに着目し、他社に先駆けて国内で製造・販売を開始してから十



バルーン照明機



スーツケース収納タイプの「WL301SLBAKS-2」

高さ3層の3脚式照明機を、専用スーツケースにコンパクトに収納して持ち運ぶことが可能だ。格納時4段まで平積みで重ねることができ、乗用車によっては8

数年の実績を誇る。従来の投光機と異なり、全方位に等しく配光し、照度の均整度に優れることから、高速道路での利用を皮切りに、多くの夜間工事に広まっていった。

台程度積み込むことができるなど、省スペース化を実現した。パーツは主に、バルーン（エア

常）に製品の向上に取り組み、性能を高める中で、屋外で確かな

「光源」を提供する同製品に対し、建設現場以外のフィールドからも注目を集めるようになっていた。

特に、災害対応の観点で引き合いが多い。

注目されるのが、スーツケース収納タイプのバルーン照明機「WL301SLBAKS-2」だ。

「光源」を提供する同製品に対し、建設現場以外のフィールドからも注目を集めるようになっていた。

特に、災害対応の観点で引き合いが多い。

注目されるのが、スーツケース収納タイプのバルーン照明機「WL301SLBAKS-2」だ。

「光源」を提供する同製品に対し、建設現場以外のフィールドからも注目を集めるようになっていた。

小型収納、他方面からも引き合い

和光機械工業 川口市東内野272。電話0488C-1295-32228。

「不特定多数のユーザーが使用できるよう、使いやすさに工夫を凝らした」と強調する。

こうした特徴から、埼玉スタジアムや学校の部活動などスポーツ分野で導入が増加しているほか、マンションでもイベントほか災害時の安心・安全を確保するために導入され、さらにはファッションブランドのコシノジュンコの南青山のスタジオに導入されるなど多方面で活躍している。小篠順子氏からは「幻想的だ」と評価されたという。また、ODA（政府開発援助）の発展途上国の支援業務などでも活用されている。

大和社長は、「照明機として、まだまだ使い道があると思う。『ユーザー目線』で現場の声に耳を傾け、製品の改良に取り組みたい」との姿勢を重視し、今後も製品の向上と多様化を日々追求していく意向だ。

